LEMKEN

▶ 直装式リバーシブルプラウ

ユーロパール
EurOpal
バリオパール
VariOpal

高い信頼性と使いやすさ、そして作業品質

近年、デントコーンのカルチベーション作業が拡大し、特にプラウ耕の重要性が見直されてきました。現在においても、作物の病気予防や除草剤耐性を獲得した雑草、そしてネズミやそのほか病害虫予防の持続的な選択肢は、未だプラウ耕しかありません。

最近の研究例では、主要な根の範囲の破砕やエアレーションの必要性が示され、プラウ耕は菜種の根が最適に発達するための理想的な解決策とされており、高く安定した収入の基礎になっています。

レムケン社が提供する「ユーロパール」と「バリオパール」プラウは、サービスの信頼性と卓越した作業品質と使いやすさを兼ね備えております。

これらプラウの全体的な装備や幅広いオプション品が、すべての農家やコントラクター自身の要求に合う理想的な選択を可能にします。

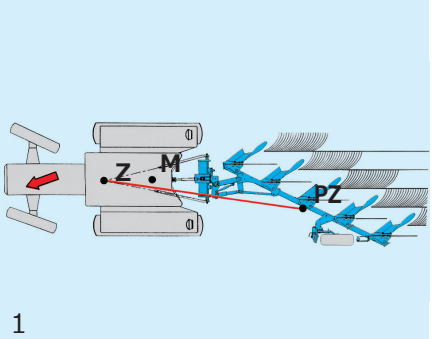
オプション品にはボディ間隔、アンダーフレーム間隔、作業幅の機械的な変更や油圧による無段階調整、機械・油圧式安全装置など数多く含まれます。

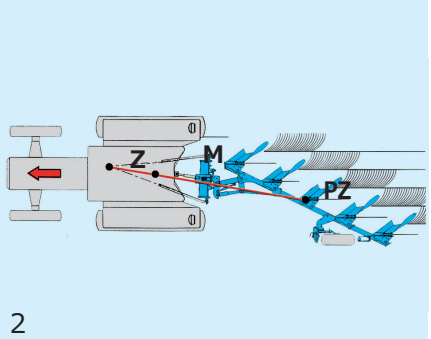
以下のモデルが選択できます：

- すべてのユーロパールとバリオパールは、ボディ間隔が90または100㎝が選択できます。7連以上のモデルは、ボディ間隔120㎝も選択ができます。
- ユーロパールの標準仕様は、4つの作業幅を選択することができます。
- バリオパールモデルは、作業幅を油圧で調整することができます。複動式油圧シリンダーによって、トラクターシートから各ボディの作業幅を22～60㎝に設定することができます。どんな作業条件でも、理想的な解決策を得ることができます。
- ユーロパールとバリオパールの両モデルには、シェアボルトシステムが標準装備されています。石が多い圃場には、ノンストップ作業が可能な、機械式タンデム、または油圧式自動リセットシステムを装備することができます。

LEMKEN
EurOpal 7

オプティクイック- 完璧なプラウ耕のために





最適設定 – 時間とコストを節約する理想的なセッティング

時間とコストを節約する理想的なセッティング

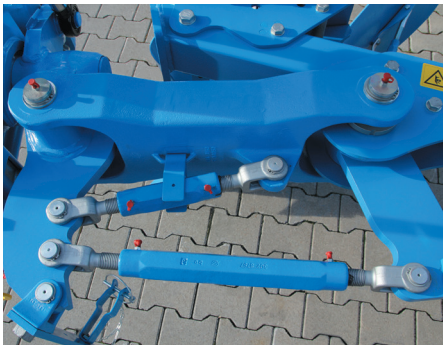
正確なプラウ調整は、素材の摩耗や燃費が最低限抑えるための極めて重要なことです。その理由から、レムケン社は「オプティクイック」を開発し、その卓越した調整システムは、ユーロパールにも使用されています。

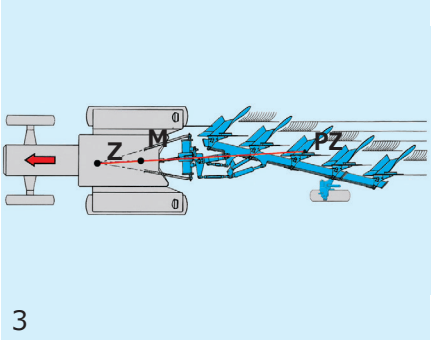
ユーロパール – 第１ボトムの耕幅と牽引ポイントの調整

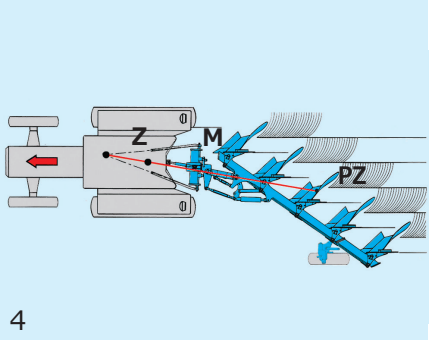
- 理想的なプラウの設定は、トラクター(Z)とプラウ(PZ)の直線ライン(図2)が、トラクターのリヤアクスル中心(M)を通過することです。(Z)は理論的にロワーリンクを延長して交わるけん引点で、(PZ)はプラウの中心点です。

- まず第1ボトムの耕幅を最初に設定します。外側のターンバックルで目的の耕幅に設定します。トラクターとプラウのアライメントは、まだ理想的ではありません。(図1)これでは(Z)と(PZ)間のラインがトラクターのリヤアクスル中心を通過していないため、プラウ作業時に横方向へ引かれてしまいます。

- 内側のターンバックルは、横方向に引かれる力を補正します。トラクターとプラウの直線ラインが、トラクターのリヤアクスル中心(M)を通過するように設定します。(図2)けん引ポイントを修正しても、第1ボトムの耕幅は変化しません。







オプティクイック調整センター

レムケン社のオプティクイック調整システムは、他には無い快適なプラウ耕を保証します。高い安定性と長期間の使用は利益となり、支点ポイントには耐摩耗のブッシュや強化されたボルトを採用し、注油ができる仕組みになっています。

バリオパール – どんな作業幅でも横に引かれることがない安定作業

バリオパールも第1ボトムの耕幅とけん引ポイントを独立して調整することができます。

- オプティクイックとバリテクノロジーによって、バリオパールは狭い耕幅、または広い耕幅でも常に横に引かれることなく、簡単にプラウ耕を行うことができます。

- バリテクノロジーは、作業幅を変更しても第1ボトムの耕幅は自動的に調整されます。

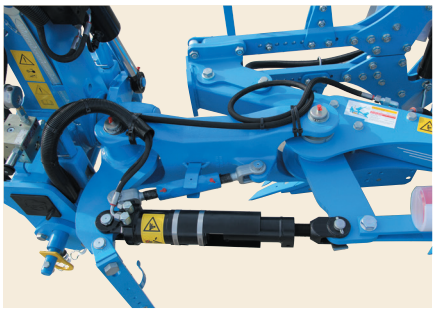
AX 3
50Z

完璧な技術 – 優れた作業品質

完璧な反転メカニズム

すべてのレムケン直装式プラウには、複動式反転シリンダーとプラウの角度を自動的に固定するユニターン油圧反転メカニズムが提供されます。

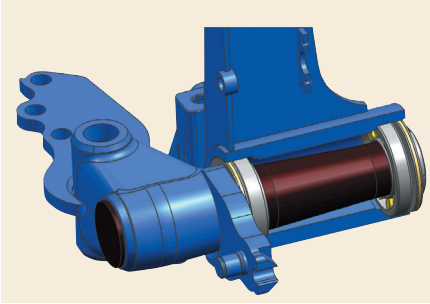
- このメカニズムは、反転作業を素早く正確に行い、プラウ作業中にオイル漏れがあっても、トラクターの油圧圧力が減少してもプラウの角度再調整をする必要がありません。



スイングイン フレーム

持ち上げ高さが低いトラクターで4連以上のユーロパールには油圧フレームスイングイン装置をお勧めし、5連以上のプラウには必要になります。

- フレームスウィングイン装置は、反転作業時のデプスホイールと地面の間隔を広げます。
- フレームスウィングインと反転シリンダー間は、精密に調整された相互作用によって、安全・正確に反転作業することができます。



反転シャフトと支点の取り付け

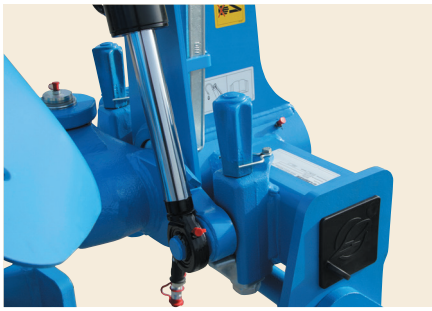
短く頑丈な反転シャフトは、強い衝撃や継続した負荷に耐えることができます。

- 強度を保つため、幾何学的に製造されています。シャフトはテーパーローラーベアリング内を回転し、全体を注油することができます。
- 支点の取り付け部は熱処理されたスチールを採用し、非常に高い安定性と耐摩耗性を与え、長期間の使用をお約束します。
- ベアリングが汚れないように、両側にシーリングが施されています。

高さが調整できるドローバー

高さ調整式のドローバーは、いつでもトラクターのロワーリンクが適切な位置に取り付けできるように、あらゆる条件に合わせて調整ができます。

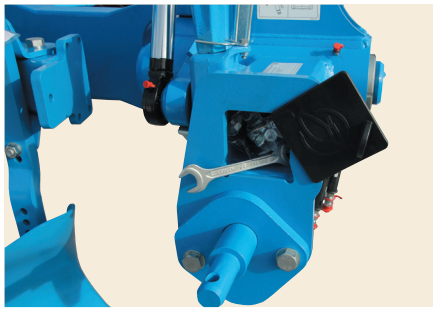
- ドローバーは、リンクカテゴリに合わせて素早く簡単に交換することができます。弾力性のあるドローバーは衝撃を吸収する効果があるため、トラクターと作業機双方にとって利点があります。



左右に分かれたプラウの角度調整

左右のプラウ角度はカップナットで別々に調整することができます。

- カップナットは使いやすさと同時に、ねじ山に埃が混入するのを防いでくれます。
- 角度調整はとても簡単に行えます。



ヘッドストック内に工具箱を装備

レムケンプラウは、サービスを簡単に行うことができます。工具やシェアボルト、そのほか細かなアイテムは、工具箱の中に準備保管ができます。

広い幅でも
狭い幅でも
バリオパール

良好なプラウ作業は、それぞれのプラウボディの作業幅や作業深度に大きく依存します。レムケン　バリオパールは、そのプラウ耕の作業要求を完全に満たしてくれます。
希望する作業結果を得るためには、土壌の種類、水分含有量、播種床作成か秋耕起なのかで、バリオパールの作業幅を作業中に簡単、無段階に調整することで達成されます。
スキマーやディスクコルターのようなオプション品はデプスホイールと同じように、作業幅が変更されても自動的に調整されます。
狭い耕幅は土がより砕け、その後の作業工程が少なくなり、簡単な播種床作成に理想的な条件を与えます。

バリオパールは、圃場端や曲がった耕溝をまっすぐに修正する作業、ポールや立木付近のプラウ耕を容易にさせ、トラクターのパフォーマンスをフルに活用させます。
バリオパールは、油圧作業幅調整機能が標準装備されています。複動の油圧シリンダーで、トラクターシートから各ボディを22～60cmまで作業幅を無段階で設定することができます。

簡単調整

バリオパール調整システム

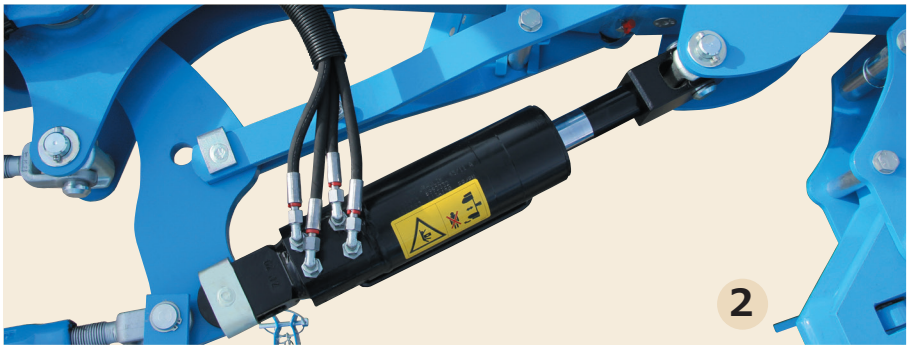
油圧作業幅調整

標準装備された複動式油圧シリンダー①によって、作業幅を無段階に調整します。

メモリーシリンダー

メモリーシリンダー②は、4連以上のプラウに装備することをお勧めします。油圧作業幅調整の他に、追加機能として反転中にプラウフレームを内側にスウィングさせ、デプスホイールと地面の間隔を確保します。メモリーシリンダーは、反転前に設定した作業幅へ自動的に戻ります。

オペレーターが設定した作業幅は、スケール③で簡単に視認ができます。

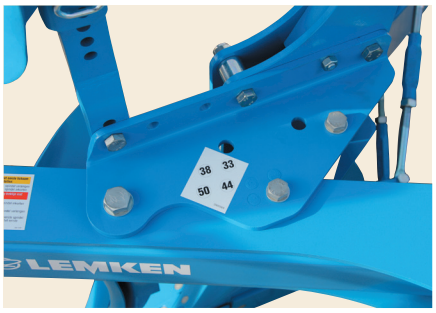


すべての要求を満たす、強靭なフレーム構造

ボックスセクションフレーム

頑丈で厚みのあるボックスセクションチューブは、非常に細かいマイクロ合金スチールで製造され、フレーム構造のベースになっています。

- フレームは必要に応じて、ボトムを1連追加できる構造になっています。
- 軽量で長期間の使用を兼ね備えています。



調整式 レッグブラケット

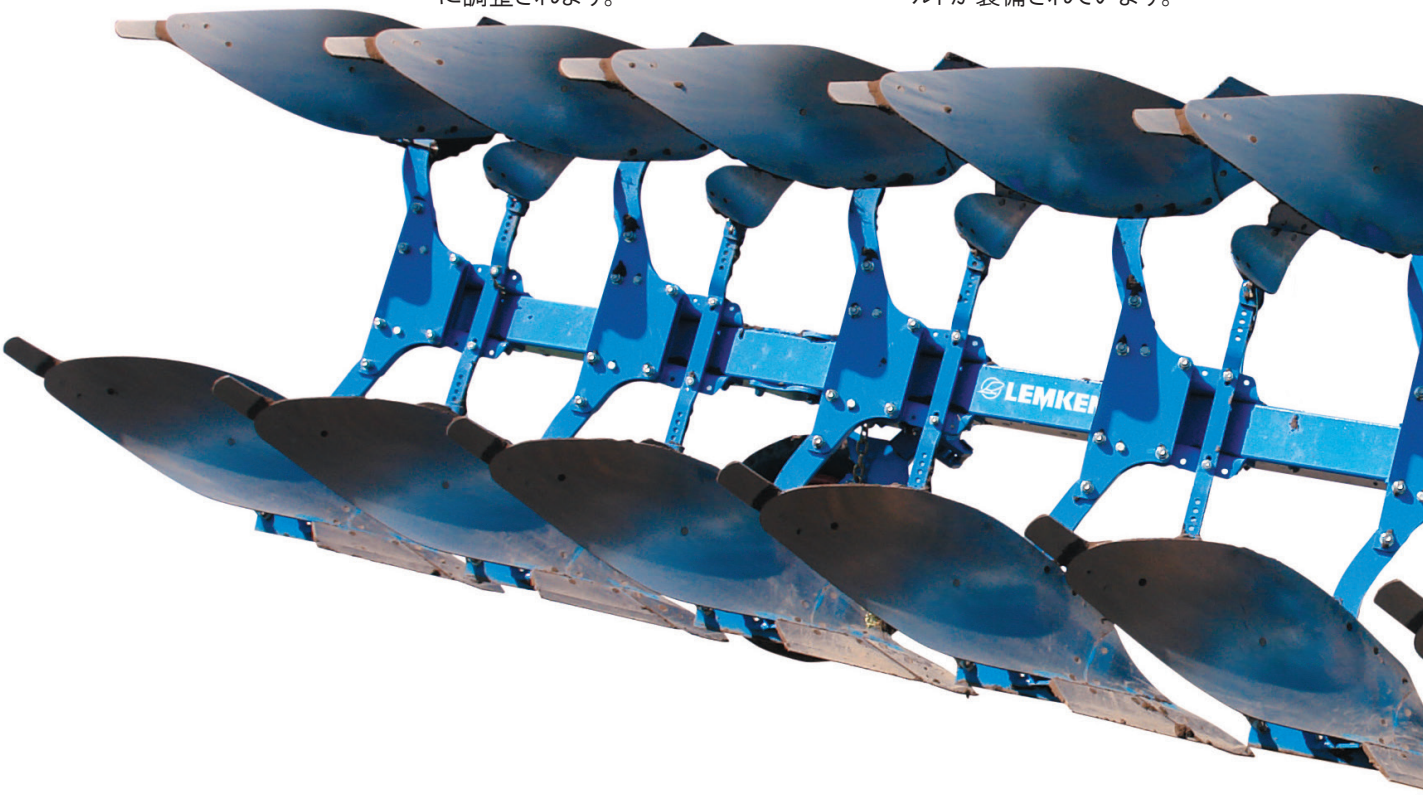
調整式のブラケットとフレーム間の接続はボルトでしっかり固定され、高い安定性と長期の使用ができる強靭な信頼性をお約束します。

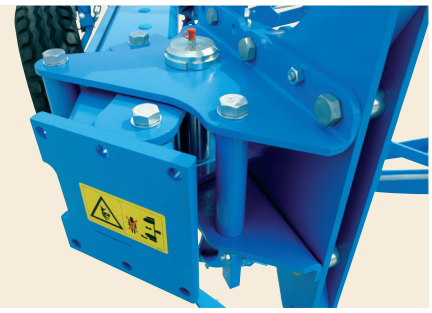
- 関連した全体のボルトを緩め、4段階の作業幅30～60cmを選択することができます。
- スキマーとディスクコルターは、自動的に調整されます。

プラウボディーの間隔

広いボディ間隔と合わせて、フレームの横に配置されたボディと幾何学的なプラウレッグが、プラウボディ自身とボディとスキマーの間隔を十分に生み出しています。

- 狭い作業幅設定でも、詰りを回避します。
- プラウレッグにはダブルカットシェアボルトが装備されています。

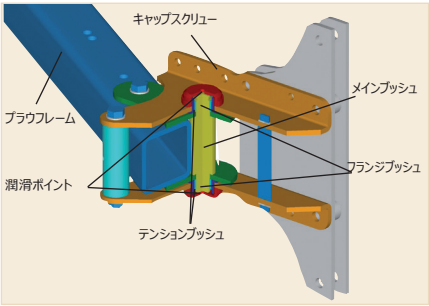




支点ポイント

支点ブラケットはフレームの横に配置され、支点ポイントはプラウボディのすぐ側にあります。

- その結果、ベアリングと関連するコンポーネントへのストレスが軽減します。
- すべての支点ポイントには耐摩耗のブッシュと強化ピンが組み込まれ、注油が可能です。



可変する支点ブラケット

支点ブラケットのメイン支点ピンは、テンショニングブッシュとねじれを固定するためのフレームプレートが装備されています。

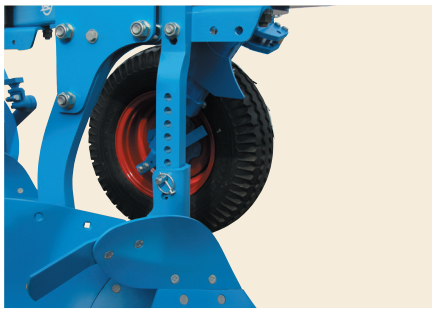
- 支点ブラケットにも、きつく固定されたフランジブッシュが装備されています。作業幅調整を行うための2つのブッシュ、他の稼働する箇所は、長期間のサービスをお約束します。
- 各コンポーネントは、摩耗した際にそれぞれ交換ができます。

フレームプレート

支点ブラケットを装着するフレームプレートとメインリンクは、ボルトでフレームに固定されています。

- この構成によって、非常に高い強度と耐久性、そして遊びのない固定が生み出されます。

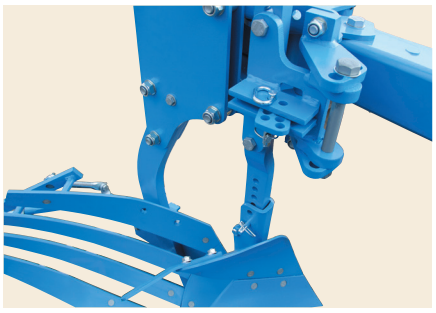
厳しい条件のための準備



フラットストーク

ラットストーク上に取り付けられたスキマーは、回転を防ぐことができます。

- すべてのシェアとモールドボードの種類は、すべてのスキマーが同じフログを使用しているため、交換が可能です。
- レッグはたった2つのボルトを取り外すだけで取り外しができ、スキマー無しでプラウ作業を行うことができます。



スキマーの作業角度調整

ユーロパールとバリオパールのスキマーには、それぞれ素早く角度調整ができるシェアボルト装置付のオプション品が利用できます。

- これにより、残渣物を正確に鋤き込むことができます。

スキマーの作業深度調整

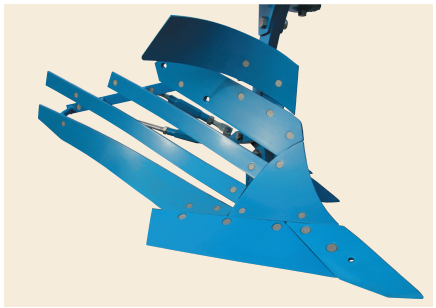
安全装置付のユーロパールとバリオパールのスキマーは、ビームに沿ってスキマーを移動させることができます。

- 作業深度の調整はピンで行うため、工具を必要としません。
- 角度調整が必要な場合は、ボルト固定式の円形レッグを利用することができます。

スキマー

スキマーは、シェアの長さを選択することができ、難しい条件でも詰りのない作業を行うことができます。

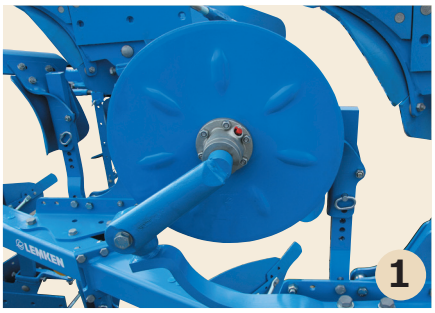
- 特殊な幾何学的シェアによって最小限摩耗を抑え、サービス期間を延長させます。土の流れを最適化するためのオプション品です。
- 特殊形状のモールドボードは、残渣物を分けてきれいに鋤き込みます。
- 圧力が軽く、粘つきやすい土壌には、プラスチックボードのスキマーを利用することができます。

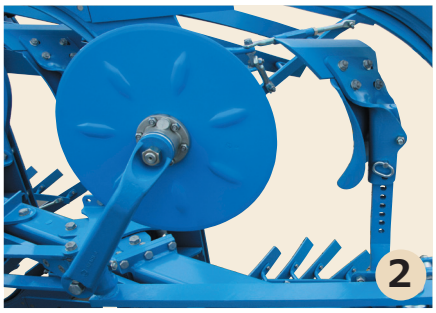


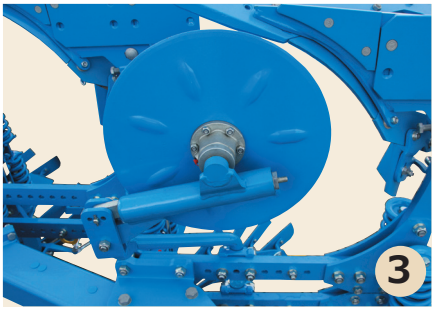
トラッシュボード

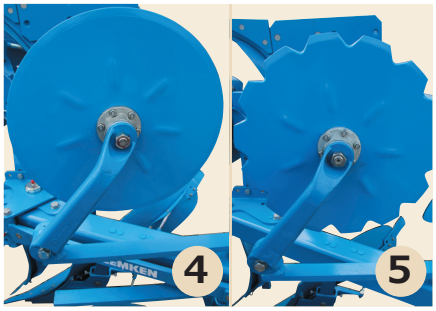
トラッシュボードは、直接プラウレッグに取り付けられ、調整する範囲も用意されています。

- 詰りのないプラウ作業と残渣物をきれいに鋤き込むことができます。
- 粘つきやすく、圧力の軽い土壌には、プラスチックボードが利用できます。





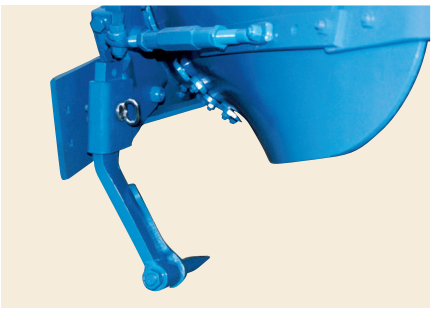




ディスクコールタ

円形のディスクコルターの側面には、ビーズ状の突起がついています。これにより、非常に厚い残渣物でもディスクが一定に回転します。

- 深度は歯型上のボルト固定できるブラケットによって、垂直方向にコルターアームを調整します。
- 未耕起側に配置されたベアリングには、埃の侵入を防ぐダブルシールを採用しています。
- いくつかのディスクコルターのバージョンと配置が利用できます：
- -径500㎜でスキマーのすぐそばに配置
- -径500㎜でスキマーの前に配置
- -径450/500㎜のスプリング式
- -径590㎜でスキマーのすぐそばに配置。



サブソイラ

特殊形状のサブソイラーは、土壌内部を効果的に緩和します。

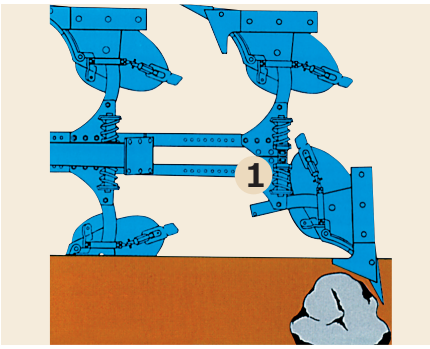
- 工具なしに深度調整ができ、必要に応じて簡単に取り外しができます。
- すべての摩耗部品が、別々に取り外すことができます。シャンクにはガードが装備され、摩耗を防ぎます。

レムケンの過負荷安全システム

すべてのレムケン過負荷安全システムは、シェアポイントが障害物に遭遇した際に、ダメージを保護します。ダブルカットシェアボルトも標準装備されており、すべての自動リセットシステムは、その「たわみ」に基づいています。高いトリップ力と再エントリー力を持ったこのシステムは、プラウが障害物に衝突したときに衝撃を与えず、やさしくトリップを行います。これによりトラクターとプラウにかかるストレスが軽減しノンストップ作業が可能になります。

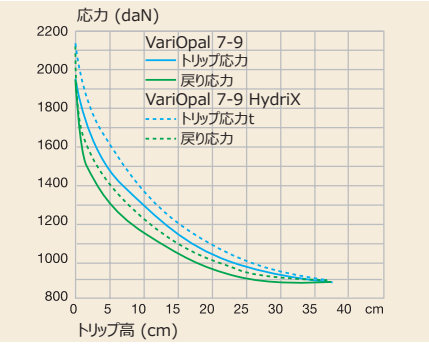
機械式タンデム自動リセットシステムには弾力性のあるバネ鋼から製造されたビームとレッグが、横に大きく振れることができます。油圧過負荷システムのトリップ力は、50～140barの間で調整することができます。軽い土壌での作業には、トリップ力を小さく設定することができます。

重たい土壌や硬い土壌条件による作業では、いつでもボディが土中内でしっかりと保持させるため、高いトリップ力に設定することができます。



衝撃からの保護（シェアボルトタイプ）

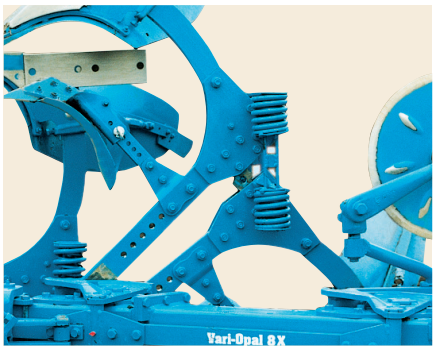
シェアボルト①は、思わぬ岩や木の根によって受けるダメージからシステムを完全に保護します。



シェアポイント上の力の特性

ダブルコイルスプリングや油圧シリンダーは、やさしく、衝撃のないトリップをします。この安全装置のシステムは、力が減少するとゆっくりトリップを行い、再エントリーするときには、再びゆっくり力が増加します。

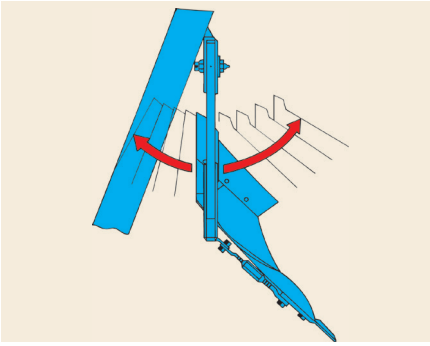
- 高いトリップ力と再エントリー力がプラウボディをしっかりガイダンスするため、石の多い条件でも中断することなくプラウ作業を行うことができます。



タンデム過負荷安全システム

トリップ、または再エントリー中でもタンデムビーム間のスプレッダーローラーが働き、摩擦力を発生させません。

- プラウボディの再エントリー力の損失は、最小限に抑えられます。
- 安定したトリップ構造によって、やさしく、衝撃のないトリップ動作が行え、プラウボディの再エントリーを素早くパワフルにさせます。



障害物への反応

プラウが障害物に遭遇すると、高品質で弾力性がある焼き入れされたバネ鋼製のビームとプラウレッグが、予想以上に横へ回避します。

- 同時にビームがしっかりとガイドされ、どのような状況の下でも取り付け部から外れるのを防ぎます。
- レッグブラケットとビームの両方は溶接ではなくボルトで固定されているため、負荷のかかる部分は高い強度があり、安全で長期間の使用をお約束します。

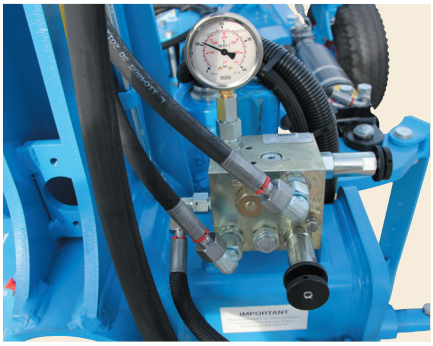
ZWA
EJ02

油圧式過負荷安全システム ハイドリックス（オートリセット機構）

自在な圧力調整

トリップ力を調整する機能は、特に石の多い圃場や土壌の性質が変化したときにとても便利です。油圧システム圧力は、レムケンハイドリックスバージョンの援助によって、特殊な条件でも簡単に設定が行えます。

- 軽い土壌では、できるだけトリップ力を低く設定し、土中の石などを留めておきます。
- 非常に重たい土壌の時は、オペレーターはコントロールユニットの圧力を増加させ、ブラウボディを土中の中でしっかりと保持させます。



調整幅とメンテナンス

圧力は、コントロールブロックの調整ノブで50～140Barの範囲で調整ができます。

- 圧力下限もコントロールブロックで設定ができるため、トラクター内からコントロールすることができます。
- 圧力計を見ながら再調整をする必要がありません。
- ビームとフレーム間の頑丈な接続が、ハイドリクス自動リセットシステムを低い圧力システムで使用することを可能にします。

丘曳きバージョン（OF仕様）

丘曳きプラウと溝曳きプラウ

ユーロパールOF/バリオパールOFの丘曳きプラウは、プラウの耕溝の中をトラクターホイールが走行することによる踏圧リスクが無く、特に土壌構造を保護します。

- ダブルタイヤは土壌を保護しながらパワーを伝達し、一貫した作業が可能になります。横への引かれる力は、十分なトラクターウェイトによって打ち消されます。
- 傾斜地を下るプラウ耕や圃場端の耕起、またはその他境界線の耕起も丘溝システム両方を使用することが可能です。
- 最後の溝を耕起するためには、プラウを丘曳きから溝曳きへ油圧で素早く変更することができます。
- プラウ作業が困難な条件、例えば土壌に水分が多い条件では、溝曳きへモード変換して作業を行うこともできます。
- バリテクノロジーによって提供されたすべての利点が、丘/溝曳き両方で使用することができます。

経済的なプラウボディ

デュラルボディ

デュラルボディのフログは、硬く焼き入れされているため、非常に頑丈です。

- プラウボディのアタック角度が調整できるため、いつでも土中の刺さり込みを良好にすることができます。
- シェアからモールドボードの滑らかな変化と低い抵抗面が、プラウをより軽くスムーズに引くことができます。
- モールドボードは、特殊で頑丈なスチールで製造され、主要な摩耗ゾーンにボルトが無いため低摩耗です。
- 特に大きいモールドボードシンは、コンポーネントから分割されているため、低コストで交換ができます。

格子ボディ

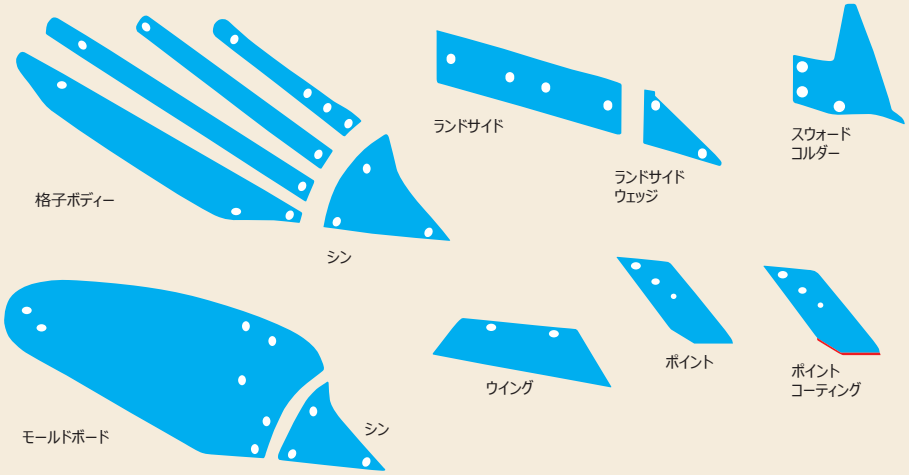
格子ボディの格子は厚く、特殊なスチールで一貫した強度で製造されており、それぞれ交換が可能です。

- 固定ボルトは、皿根角ボルトで深く固定されており、極限まで長い期間使用した後でもしっかりと固定されています。
- シェアはコンポーネントから分割され、マイクロ合金ホウ素スチールで製造されています。
- シェアの重ねた取り付けが、根や異物の引っ掛かりを防いでいます。
- これらの素材は非常に高密度で高強度なので、摩耗や破損を防いでくれます。

プラウボディーの構成

交換式のシェアポイントの素材、断面、形状は、非常に低摩耗で良好な刺さり込みをします。広い接地面積のある非常にワイドなランドサイドがプラウのガイダンスを改善し、4通りに使用することができます。スワードコルターの実質的な摩耗範囲をさらに広げ、最適な効果を引き出します。取り付けラインは作業部分の後ろにあるため、摩耗や損傷から保護されています。

カッティングエッジは、後ろ上に角度は開いているため、石や根の挟まりや巻き付きがありません。



特殊なハードメタルコーティングされたシェアポイントは、最高のサービス期間を与え、よりコストを削減できます。

ポイントは下の面だけがハードコーティングされ、自動研磨効果があります。

圃場と道路搬送を快適安全に

デプスコントロールホイール

特殊なデザインのデプスコントロールホイールは、広い地面間隔が確保され、理想的な作業位置とプラウの反転時の衝撃がありません。ボディの連数や作業幅の選択によって所定の場所に取り付けられ、圃場端やフェンスや溝の縁などのすぐ側までのプラウ作業が可能です。

- 作業深度は調整ピンで簡単に素早く設定することができます。
- デプスホイールは作業幅が変更されると、自動的に調整されます。

デプス＆搬送ホイール

深度と輸送が組み合わされたデプス＆輸送ホイールが、安全な輸送を効果的に解決し、4連以上のプラウにお勧めします。作業位置から輸送位置へは素早く変更ができます。

- 作業深度は調整ピンとブラケットで簡単に設定することができ、ホイールを持ち上げる必要はありません。
- 輸送位置ではプラウを真ん中に固定します。
- デプス＆輸送ホイールも反転させます。

油圧式デプス＆搬送ホイール

土壌条件が浅く～深いプラウ耕、または軽い～重たい土壌のように変化するときは、作業深度の調整もよって非常に良い結果を生み出します。油圧デプス＆輸送ホイールは、そのような土壌条件でも一定したプラウ作業を行うことができます。

- 重量の重たいプラウや重たい土壌でも、作業深度は油圧単動スプール操作によって調整できます。
- ダンパーによってプラウ反転時でもホイールの反転を優しく扱います。

仕様

ボックスセクションフレーム 110×110×8mm	ユーロパール5	バリオパール5	ユーロパール5	バリオパール5	ユーロパール5	バリオパール5	ユーロパール5	バリオパール5
	2	2	2+1	2+1	3	3	3+1	3+1
作業幅（約cm）	60-100	44-100	90-150	66-150	90-150	66-150	120-200	88-200
重量（約kg）	552	567	715	794	707	727	870	950
最高kw/hp	52/70	44/60	59/80	59/80	59/80	59/80	74/100	74/100
プラウボディ間隔（cm）	90/100	100	90/100	100	90/100	90/100	90/100	90/100
自動リセット追加装置＊	○	○	○	○	○	○	○	○

強化ボックスセクションフレーム 110×110×8mm	ユーロパール6	バリオパール6	ユーロパール6	バリオパール6
	4	4	4+1	4+1
作業幅（約cm）	120-200	88-200	150-250	110-250
重量（約kg）	907	1067	1070	1290
最高kw/hp	81/100	81/110	96/130	96/130
プラウボディ間隔（cm）	90/100	90/100	90/100	90/100
自動リセット追加装置＊	○	○	○	○

ボックスセクションフレーム 120×120×10mm	バリオパール7	バリオパール7	ユーロパール7	バリオパール7	ユーロパール7	バリオパール7	ユーロパール7	バリオパール7	ユーロパール7	バリオパール7
	2	2+1	3	3	3+1	3+1	4	4	4+1	4+1
作業幅（約cm）	44-110	66-165	90-150	66-165	120-200	88-220	120-200	88-220	150-250	110-275
重量（約kg）	605	875	753	852	959	1118	949	1107	1155	1373
最高kw/hp	52/70	74/100	74/100	74/100	96/130	96/130	96/130	96/130	118/160	118/160
プラウボディ間隔（cm）	100	100	90/100	90/100	90/100	90/100	90/100	90/100	90/100	90/100
自動リセット追加装置＊	−	−	○	○	○	○	○	○	○	○

ボックスセクションフレーム 140×140×10mm	バリオパール8	バリオパール8	ユーロパール8	バリオパール8	ユーロパール8	バリオパール8	ユーロパール8	バリオパール8	ユーロパール8	バリオパール8	ユーロパール8
	3	3+1	4	4	4+1	4+1	5	5	5+1	5+1	6＊＊＊
作業幅（約cm）	75-165	100-220	120-200	100-220	150-250	125-275	150-250	125-275	180-300	150-330	180-300
重量（約kg）	1124	1399	1210	1378	1425	1653	1410	1628	1625	1903	1610
最高kw/hp	88/120	118/160	118/160	118/160	140/190	140/190	140/190	140/190	169/230	169/230	169/230
プラウボディ間隔（cm）	90/100	90/100	90/100	90/100	90/100	90/100	90/100	90/100	90/100	90/100	90/100
自動リセット追加装置＊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(○)＊＊	−

ボックスセクションフレーム 160×160×10mm	バリオパール9	バリオパール9	ユーロパール9	バリオパール9	ユーロパール9	バリオパール9	ユーロパール9	バリオパール9	ユーロパール9	バリオパール8	ユーロパール9
	3	3+1	4	4	4+1	4+1	5	5	5+1	5+1	6＊＊＊
作業幅（約cm）	75-165	100-220	120-200	100-220	150-250	125-275	150-250	125-275	180-300	150-330	180-300
重量（約kg）	1257	1551	1280	1510	1510	1800	1495	1767	1725	2057	1710
最高kw/hp	110/150	132/180	132/180	132/180	155/210	155/210	155/210	155/210	184/250	184/250	184/250
プラウボディ間隔（cm）	100	100	90/100	90/100	90/100	90/100	90/100	90/100	90/100	90/100	90/100
自動リセット追加装置＊	○	○	○	○	○	○	○	−	○	−	−

＊　Xモデル（自動ノンストップ過負荷安全システム付き）の場合、約15%重量増加
＊＊　90cmのプラウボディ間隔の機械のみ
＊＊＊　ユーロパール8／9の6連モデルは、フランジ型として使用可能
すべてのユーロパールとバリオパールは、75または80cmのフレームの高さで使用できます。

資料、寸法、重量は技術発展に従って変更することがありますので御了承下さい。
標準装備の重量を表示しています。変更することがありますので御了承下さい。

サービスで決まる

LEMKEN 製品をお買い求め頂きますと、優れたLEMKENサービスを利用するができます。レムケン社は世界40ヶ国以上に販売子会社、輸入会社を持ち、ディーラーと協力して、作業機やスペアパーツを効率的に供給しています。 万が一、レムケンディーラーにパーツ在庫が無い場合は、年中無休、24時間以内にレムケン物流センターからその部品が配送されます。

ノウハウはあなたのレムケン技術者から

日本国内ではレムケン社から直接ノウハウを学んだ熟練したサービス技術者が、お客様への最初の納品指導はもちろん、専門的な保守及び修理をお手伝いいたします。常に最先端技術をお届けするために、すべての技術者は定期的に技術訓練を受けています。

最高のサービス期間を約束する純正部品

レムケン純正部品は、最先端の生産工程と徹底的な品質管理、高品質な鋼材によって、長期間使用するために設計されています。
そのためすべての純正部品には、土に接触しない側にLEMKENのロゴが刻まれています。

高性能畑作機械のスペシャリストとしてレムケンは世界中に社員1,000名、売上高3.5億ユーロ以上の実績を築き、欧州では先端企業の一社です。1780年に、もともと小さな鍛冶屋として設立されて以来、当ファミリー企業は、高性能のカルチベーション作業機、シードドリル、スプレーヤーなどの高性能農業作業機をドイツ·アルペン地方にある本社とその他2拠点で生産しています。 年産約15,000台の生産台数のうち65%は輸出されています。

アルペンのレムケン本社·工場

直装式プラウ

ハイブリットプラウ

セミマウント式プラウ

ファロープレス

フロントプレス

コンパクトコンビネーション

播種床コンビネーション

パワーハロー

コンパクトディスクハロー

カルチベーター

サブソイラー

シードドリル

ドリルコンビネーション

直装式スプレーヤー

けん引式スプレーヤー

LEMKEN GmbH & Co. KG
Weseler Straße 5
D-46519 Alpen
Tel +49 2802 81 0
Fax +49 2802 81 220
lemken@lemken.com
www.lemken.com

株式会社LMJ
Lemken Marketing of Japan Co.,Ltd.
〒061-0215
北海道石狩郡当別町対雁37-16
Tel 0133-27-6464
Fax 0133-22-3830
www.lemken-japan.com

レムケン販売店:

LEMKEN 05/12